



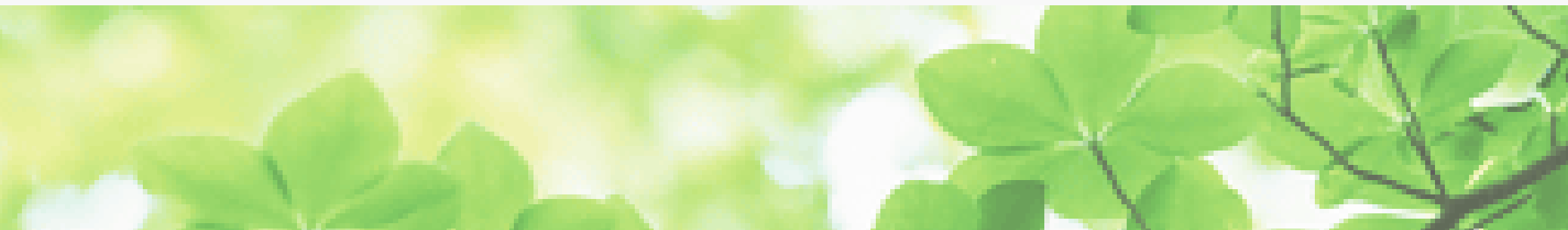
**イノベーション**  
**～未来をつくる、無限の可能性への挑戦～**

平成19年6月16日

内閣府特命担当大臣

(科学技術政策・イノベーション)

高市 早苗



# 講演内容

- ・イノベーション25の基本的考え方
- ・日本、世界のこれからの20年
- ・なぜ、今、イノベーションか
- ・イノベーションで拓く2025年の日本
- ・「イノベーション立国」に向けた政策ロードマップ
- ・総合科学技術会議の取り組み

# 講演内容

## ・イノベーション25の基本的考え方

・日本、世界のこれからの20年

・なぜ、今、イノベーションか

・イノベーションで拓く2025年の日本

・「イノベーション立国」に向けた政策ロードマップ

・総合科学技術会議の取り組み

# イノベーション25の基本的考え方

「美しい国、日本」（安倍晋三 内閣総理大臣 政権構想）

活力に満ちた経済

豊かさを実感できる社会

人口減少下でも、革新的な技術、製品、サービスを次々に創出し、  
環境、エネルギー、水、感染症などの地球規模の課題を解決するために…

## 長期戦略指針「イノベーション25」の策定

成長に貢献するイノベーションの創造に向け、医薬、工学、情報技術などの分野ごとに、  
2025年までを視野に入れた、**長期戦略指針**

### < 基本的考え方 >

未来に向けての**高い目標設定と挑戦**

**グローバル化と情報化**の進展への的確な対応

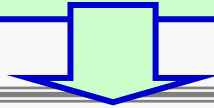
**生活者の視点**の重視

**多様性を備えた変化と可能性に富む社会**への変革

**「出る杭」を伸ばす等人材育成が最重要**

# イノベーションとは

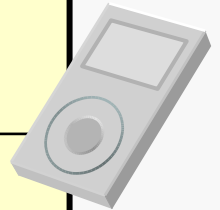
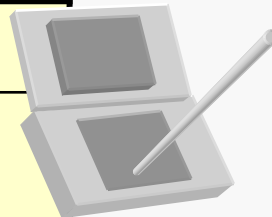
イノベーション(innovation)の語源は、  
ラテン語の“innovare”(新たに作る) = “in”(内部) + “novare”(変化させる)  
既存のものに新しいものを吹き込み、新たな富、価値を創造すること



単なる「技術革新」という狭義の概念ではなく、**広く社会のシステムや制度をも含めて新たな価値を生み出し、社会的に大きな変化を起こすことを指す。**

## イノベーションの例

		現在		未来
材料・技術	電気を通すプラスチック	タッチパネル (券売機、ATM等)	.....>	フレキシブルディスプレイ 有機太陽電池
	画期的な磁気記録方法	垂直磁気記録 方式HDD	.....>	超小型記憶素子
サービス・ 社会システム	情報伝達手段の変革	インターネット	.....>	ユビキタス社会
	運送・交通手段の高度化	宅配便 新幹線	.....>	リアモーターカー



# 講演内容

・イノベーション25の基本的考え方

・日本、世界のこれからの20年

・なぜ、今、イノベーションか

・イノベーションで拓く2025年の日本

・「イノベーション立国」に向けた政策ロードマップ

・総合科学技術会議の取り組み

# 日本、世界のこれからの20年(1)

## 3つの大きな潮流

日本の人口減少・高齢化の急速な進展

知識社会・情報化社会及びグローバル化の爆発的進展

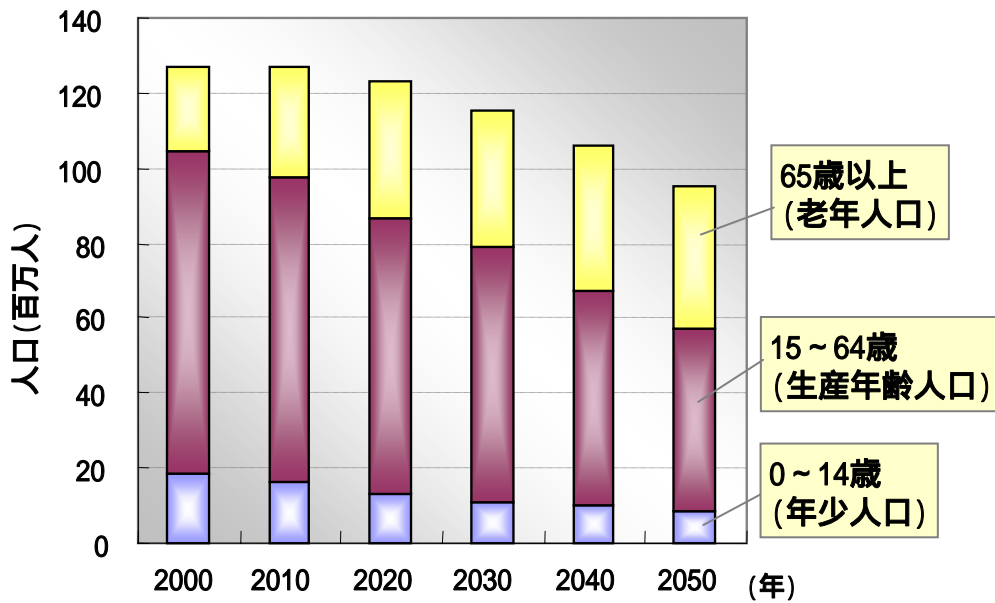
地球の持続可能性を脅かす課題の増大

# 日本、世界のこれからの20年(1)

## 日本の人口減少・高齢化の急速な進展

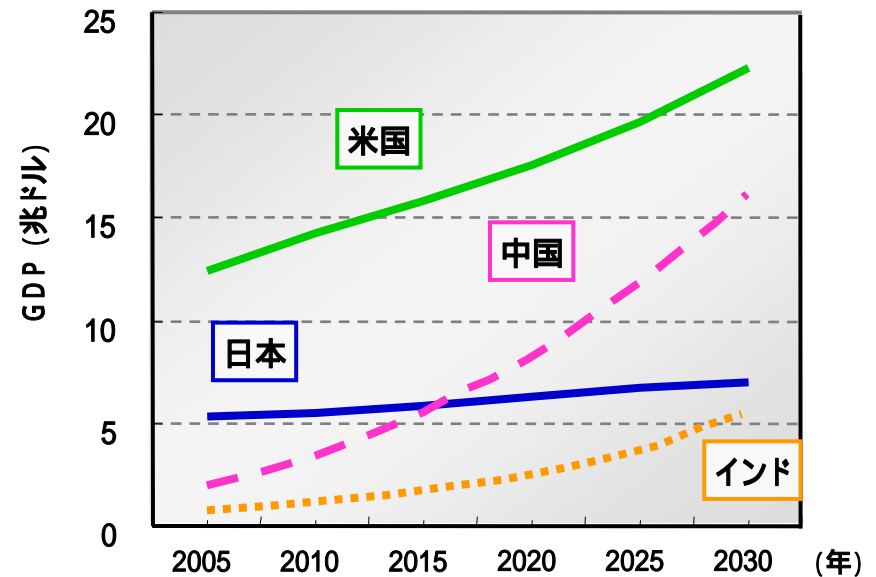
→ 日本の労働力の減少と、世界の経済勢力地図の変化

### 日本の人口の推移



資料: 国立社会保障・人口問題研究所  
「日本の将来推計人口(平成18年12月推計)」より作成

### 日米中印4カ国のGDPの推移



資料: The Goldman Sachs Group, Inc.  
「Global Economics Paper No.134」より作成

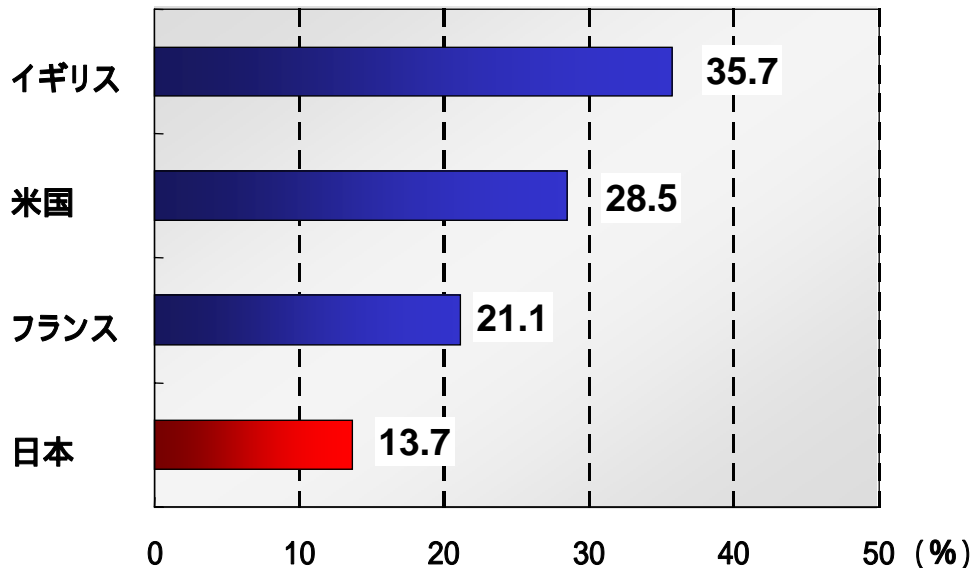


# 日本、世界のこれからの20年(2)

## 知識社会・情報化社会及びグローバル化の爆発的進展

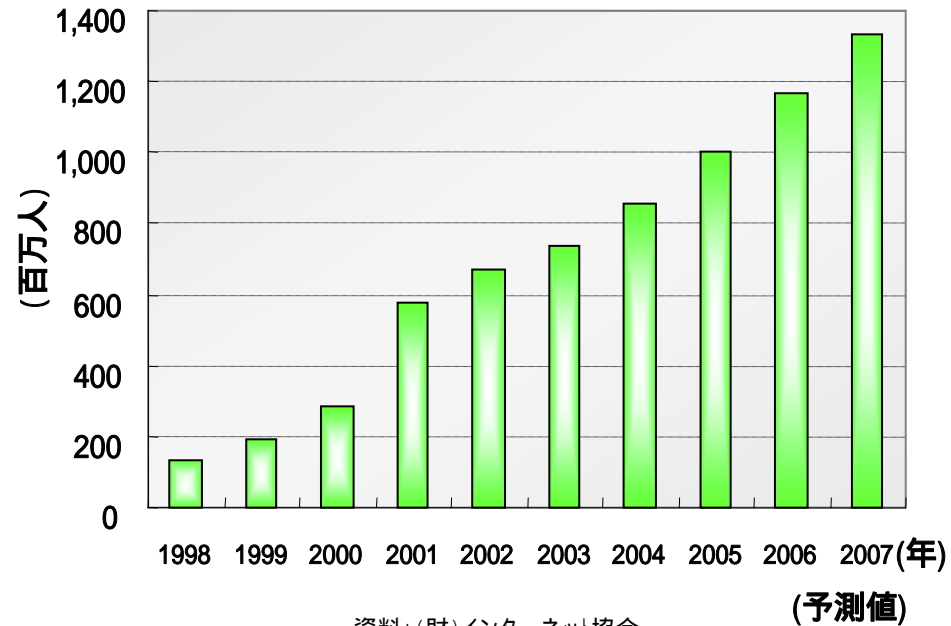
→ 知識・頭脳をめぐる世界大競争  
世界中の消費者が外国の商品・サービスに容易にアクセス

### 博士号取得者における外国人の割合



文部科学省 科学技術・学術審議会資料

### 世界のインターネット利用者



資料: (財)インターネット協会  
「インターネット白書2006」より作成

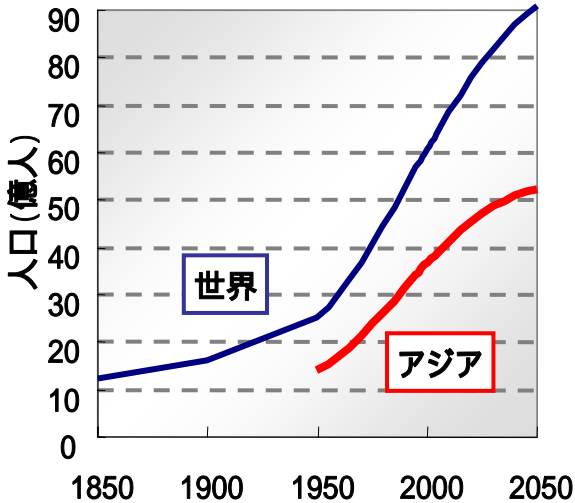
# 日本、世界のこれからの20年(3)

## 地球の持続可能性を脅かす課題の増大

→ 人口増加が、資源・エネルギー問題、環境問題、テロ問題、感染症問題等を深刻化

### 人口問題

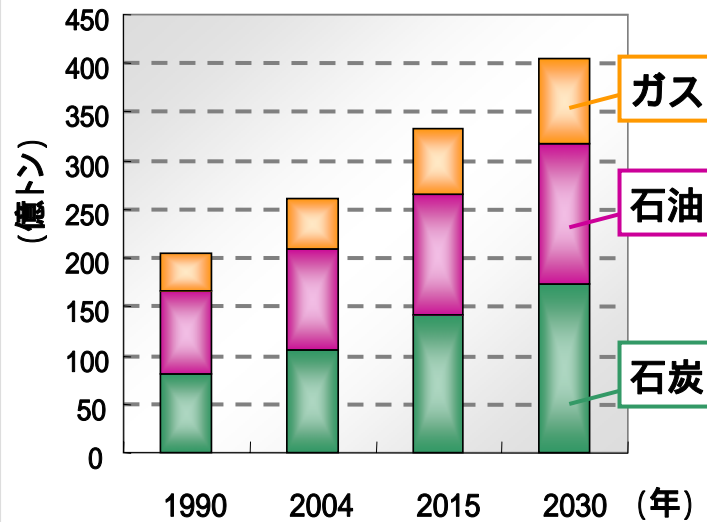
#### 世界の人口の推移



資料: United Nations  
「World Population Prospects 2004」より作成

### エネルギー問題

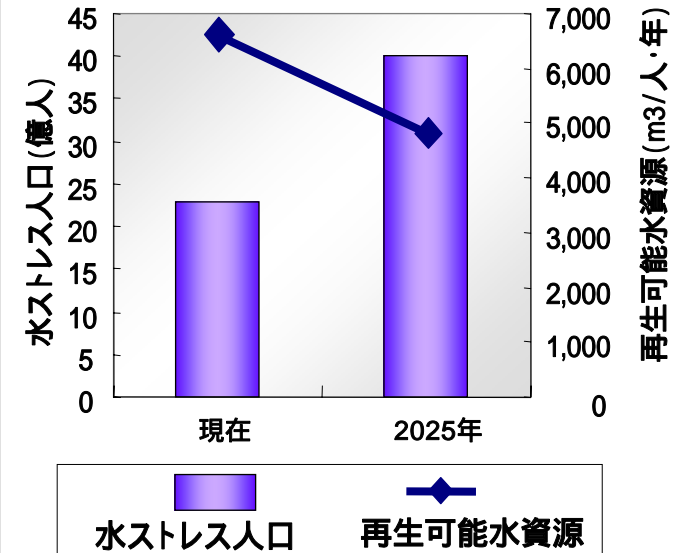
#### 世界のエネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量



資料: 国際エネルギー機関  
「World Energy Outlook 2006」より作成

### 水問題

#### 世界の水不足の深刻化



資料: 環境省「環境白書平成14年版」、  
世界水会議「世界水ビジョン」より作成

# 講演内容

・イノベーション25の基本的考え方

・日本、世界のこれからの20年

・なぜ、今、イノベーションか

・イノベーションで拓く2025年の日本

・「イノベーション立国」に向けた政策ロードマップ

・総合科学技術会議の取り組み

# 各国のイノベーション戦略

成長を続けるための鍵は「イノベーション」しかない

→ 世界の主要国は、それぞれの戦略を構築



米国	「米国競争力イニシアティブ」(2006年) グローバル経済で勝ち抜く国家としてイノベーションを鼓舞
EU	「新リスボン戦略 / 競争力イノベーションイニシアティブ」(2005 / 2007年) 研究 / イノベーションプロセスの実用化に特化 中小企業のイノベーション支援プログラム
英国	「科学・イノベーションフレームワーク 2004-2014」(2004年) ビジネスを含む新技術とイノベーションへの投資が重要
中国	「国家中長期科学技術発展計画」(2006年)      2020年までの長期ビジョン 自主革新(創新(イノベーション)型国家)、科学技術強国を目標
OECD	「OECDイノベーション戦略」(2007年) イノベーション支援策の成功例を集めた事例集の作成

・研究開発投資の拡大  
・世界的な人材獲得競争



「知の大競争」の時代へ

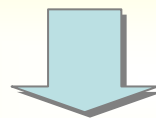
# なぜ、今、イノベーションか

日本

＝

人口減少国家

唯一の持続可能な経済発展の手段



生産性の向上

=

イノベーション



日本が目指す「イノベーション立国」は…

個々人の能力が最大限発揮される活力ある社会

## イノベーション25の策定

イノベーションは、予想を超えたところのアイデアから生まれることから、多様でかつ成果が見通せない研究開発に常に投資をしておかなければならない。日本の国際競争力と国際貢献力の強化のため、イノベーションの原点たる科学技術への投資、その成果を最大に生かす人材、仕組みの強化が今ほど重要な時はない。

<イノベーション25最終報告より 抜粋>

# イノベーション25戦略会議

## 体制

## イノベーション担当大臣

平成18年10月20日設置

(座長)黒川 清 (内閣特別顧問)  
江口 克彦(PHP総合研究所代表取締役社長)  
岡村 正 (日本経済団体連合会副会長((株)東芝取締役会長))  
金澤 一郎(日本学術会議会長(国立精神・神経センター総長))  
坂村 健 (東京大学大学院情報学環教授)  
寺田千代乃(関西経済連合会副会長(アートコーポレーション(株)代表取締役社長))  
薬師寺泰蔵(総合科学技術会議議員(慶応大学客員教授))

## 取り組み

### 第1段階(2007年2月):イノベーションで拓く2025年の日本

イノベーションで、**2025年の国民生活**が、安全や利便性の面も含めて、どうなるのかを分かりやすい形で示すとともに、そのために**目指すべきイノベーション**についてとりまとめ

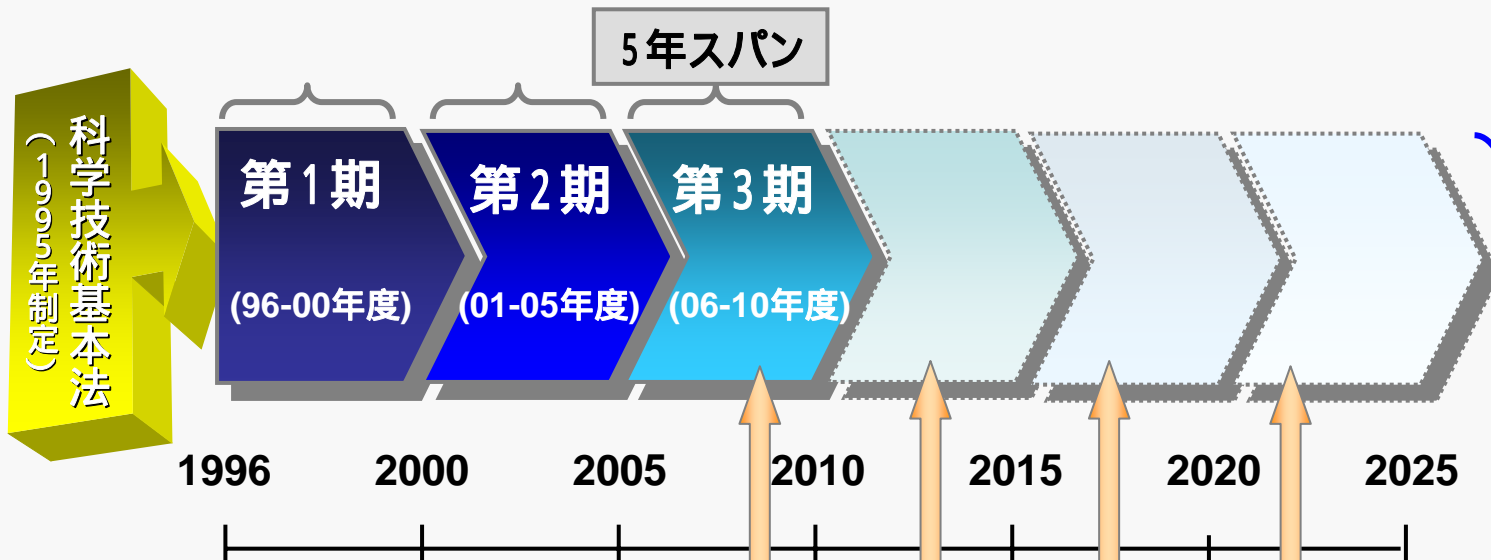
### 第2段階(2007年5月)「イノベーション立国」に向けた政策ロードマップ

第一段階の結果をもとに、**総合科学技術会議等**を活用し、実現のための戦略的ロードマップの検討を行い、**長期戦略指針「イノベーション25」**をとりまとめ(5月25日)

# 科学技術基本計画とイノベーション25の関係

## 科学技術基本計画

資源の配分（選択と集中）  
研究成果の最大化（システム改革）など



成果を社会に還元



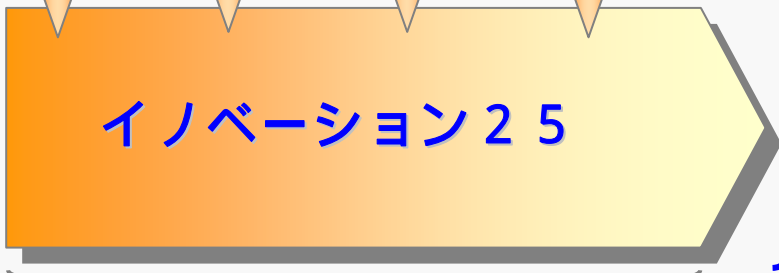
国民のニーズに応える

安全・安心  
便利  
豊かさ、等

## イノベーション25

技術革新・制度改革  
(科学技術だけでなく社会のシステム  
や制度も含む新たな価値の創造と  
変革)

重点化すべき分野、改革すべき制度



20年スパン

# 第3期基本計画の理念

## 政策目標の明確化

6つの大目標、12の中目標に向けて科学技術政策を推進

<理念1> 人類の英知を生む

<大目標1>

**飛躍知の発見・発明**

～未来を切り拓く多様な知識の蓄積・創造

- (1) 新しい原理・現象の発見・解明
- (2) 非連続な技術革新の源泉となる知識の創造

<理念2> 国力の源泉を創る

<大目標3>

**環境と経済の両立**

～環境と経済を両立し持続可能な発展を実現

- (4) 地球温暖化・エネルギー問題の克服
- (5) 環境と調和する循環型社会の実現

<理念3> 健康と安全を守る

<大目標5>

**生涯はつらつ生活**

～子供から高齢者まで健康な日本を実現

- (9) 国民を悩ます病の克服
- (10) 誰もが元気に暮らせる社会の実現

<大目標2>

**科学技術の限界突破**

～人類の夢への挑戦と実現

- (3) 世界最高水準のプロジェクトによる科学技術の牽引

<大目標4>

**イノベーター日本**

～革新を続ける強靱な経済・産業を実現

- (6) 世界を魅了するユビキタスネット社会の実現
- (7) ものづくりナンバーワン国家の実現
- (8) 科学技術により世界を勝ち抜く産業競争力の強化

<大目標6>

**安全が誇りとなる国**

～世界一安全な国・日本を実現

- (11) 国土と社会の安全確保
- (12) 暮らしの安全確保

## 投資の総額規模

5カ年間の政府研究開発投資の総額の規模は、約25兆円。

基礎研究

着実に推進

政策課題対応型研究開発

選択と集中の一層の徹底

8分野に重点化

- ・ライフサイエンス
- ・情報通信
- ・環境
- ・ナノテクノロジー・材料、等



# 講演内容

- . イノベーション25の基本的考え方
- . 日本、世界のこれからの20年
- . なぜ、今、イノベーションか

## . イノベーションで拓く2025年の日本

- . 「イノベーション立国」に向けた政策ロードマップ
- . 総合科学技術会議の取り組み

# イノベーションで拓く2025年の日本

## 国民の意見

ホームページで  
意見を募集: 385件

日本学術会議  
「科学者コミュニティが  
描く未来の社会」

会員、連携会員: 2200名

科学技術予測  
調査

専門家: 延べ2500名

20年後の日本と世界を展望

世界のモデルとなる2025年の日本の姿

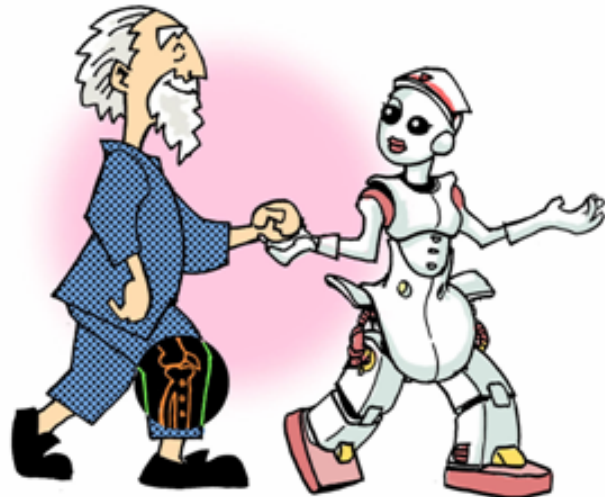
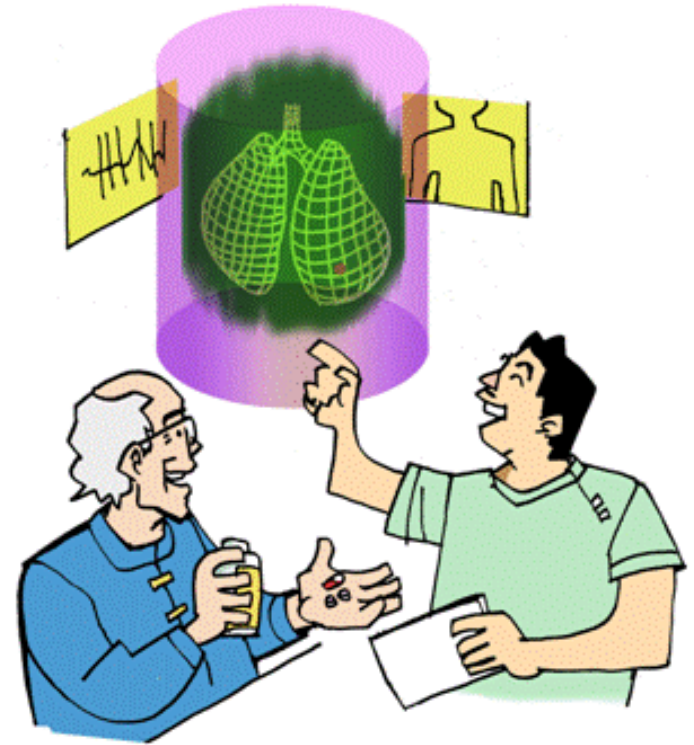
1. 生涯健康な社会
2. 安全・安心な社会
3. 多様な人生を送れる社会
4. 世界的課題解決に貢献する社会
5. 世界に開かれた社会

# 生涯健康な社会

睡眠時等の常時健康診断  
医療情報ネットワークを通じて医療施設と  
健康に関する情報交換



がん・心筋梗塞、脳卒中などの  
三大成人病の克服



再生医療技術、高度介護ロボット

# 安全・安心な社会

センサネットワークで守る子供の安全



地震などの高度予知技術と  
災害情報ネットワークの高度化

